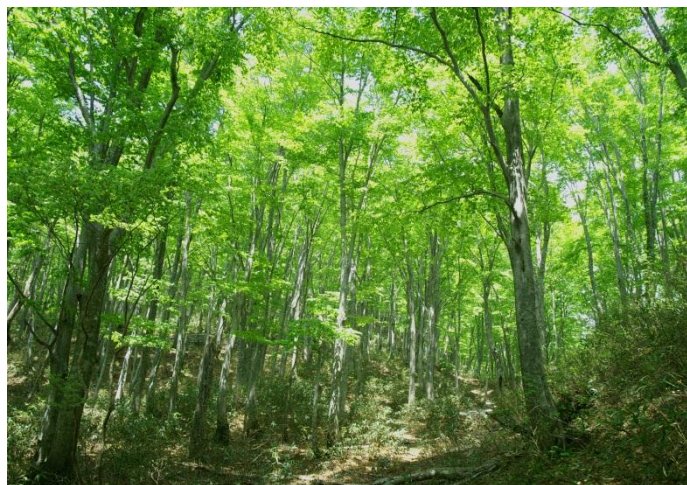


11 白神山系水沢川源流の森



1. 森林の状況

面積: 3,361ha

標高: 430～900m

森林の種類: 人工林31%天然林69%

主な樹種: ブナ・スギ(針葉樹31%広葉樹69%)

林齢: 31～320年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和41年

2. 水源の状況

種類: 湧水、ダム貯水(水沢ダム)

利用状況: 水道785戸 2,005人、農業用水318戸605ha、生活用水647戸2,356人

水源の流量: 64,000m³/日

3. 地域の概況

白神山系水沢山を水源とする地域で、地元八峰町峰浜地区住民の水道水の他、農業用水を供給しています。白神山は平成5年に「白神山世界自然遺産地域」として世界遺産に登録されました。水沢山はその緩衝地域に接し、今もあまり人の入ることのない森林で、3,000ha余りの区域の3分の2が樹齢100年以上といわれる、直径100cm以上のブナで占められ、世界自然遺産地域と同等のブナ林を形成しています。

水沢山を源として流れる水沢川は、標高差963mと急峻な川で、水量の増減が激しいため、古くから住民が森を大切にし、水源かん養が図られてきました。昭和41年には水源かん養保安林に指定され、平成16年には「秋田白神山県立自然公園」に指定されています。

白神山系からもたらされる豊富な水資源によって、質の良い農産物が生産され、美味しい米の産地となっています。また、ヤマメやイワナ、アユといった魚資源もあり、地域住民の生活には欠かすことのできない森林です。残雪と新緑のコントラスト、緑いっぱいに包まれる山、紅色と黄色に染まったブナなど、季節の移ろいを楽しむことができることや、森林内の林道では稀にニホンカモシカやニホンザルに遭遇することもあるのが、この森林の特徴です。

所在地: 秋田県山本郡八峰町峰浜水沢字水沢山

4. アクセス

鉄道: JR五能線「沢目駅」下車、大久保岱行きバス乗り換え「大久保岱」下車、徒歩40分で水沢ダム
車: JR五能線「沢目駅」より30分